

日本基督教会における 未決の戦争責任について考える

—私たちは神の前で過去の罪責と現在の課題を問い直す必要に迫られている—

講師：小塩海平（こしおかいへい）さん

日本キリスト教会東京告白教会長老、
日本キリスト教会靖国神社問題特別委員会委員長

プロフィール:

1966年静岡県浜北市生まれ。日本基督教団浜北教会で伊藤恭治牧師より受洗。5歳の時、両親とともに教団を離脱し、日本基督教会に加入。現在、東京農業大学国際農業開発学科教授。専門は植物生理学。主著『BC級戦犯にされたキリスト者—中田善秋と宣撫工作—』（いのちのことば社、2022）、『花粉症と人類』（岩波新書、2021）、『農学と戦争』（岩波書店、2019、足達太郎、藤原辰史との共著）など。



講師からのメッセージ:

日本基督教団成立の立役者となった(旧)日本基督教会は、朝鮮のキリスト者に神社参拝を強要し、教会を挙げて戦争協力に尽瘁し、国家に忠実な教会であろうとし続けてきました。戦後、教団を離脱して成立した(新)日本基督教会が、(旧)日本基督教会の犯した戦争罪責について知り得たこと、知らなかったこと、知ろうとしなかったことについて考察し、今後の私たちの課題についてともに考えたいと願っています。

講演を zoom 視聴できます。 ミーティング ID: 842 8197 1022 パスコード: 554276

<https://us02web.zoom.us/j/84281971022?pwd=NTRNWELTeFpSb1lsTGRRiSlQzb3kxdz09>

2023年
11月23日 木曜・休日

北海道クリスチャンセンター2Fホール

札幌市北区北7条西6 TEL.011-736-3388

参加費 500円(高校生以下無料)

10:30 受付開始

11:00 開会礼拝

11:20 特別レポ・諸地域・諸団体報告

12:30 休憩

13:30 講演・質疑応答

15:30 閉会・案内他 16:00 撤収

講演は午後です

特別レポート 「町内会による神社祭典費徴収問題」 (芽室・小寺卓矢) 予定

主催 靖国神社国営化阻止北海道キリスト教連絡会

幹事団体：日本キリスト教会北海道中会ヤスクニ・社会問題委員会 (今年度担当 問合せ 090-8863-7316 稲生)
札幌キリスト教連合会信教の自由を守る委員会 日本基督教団北海教区宣教部平和部門委員会
靖国神社国営化阻止キリスト者グループ

協賛団体：日本福音キリスト教会連合北海道地区信教の自由委員会 日本聖公会北海道教区宣教活動推進部
カトリック札幌地区正義と平和協議会 北海道バプテスト連合 北海道キリスト者平和の会

*各地・各団体からの報告資料を40部程度ご用意ください。あわせてオンライン参加者のために資料のデータ(できればPDF)を11月17日頃までにメールでお送りください。 heiwa2@ccj-toyohira.church 稲生まで